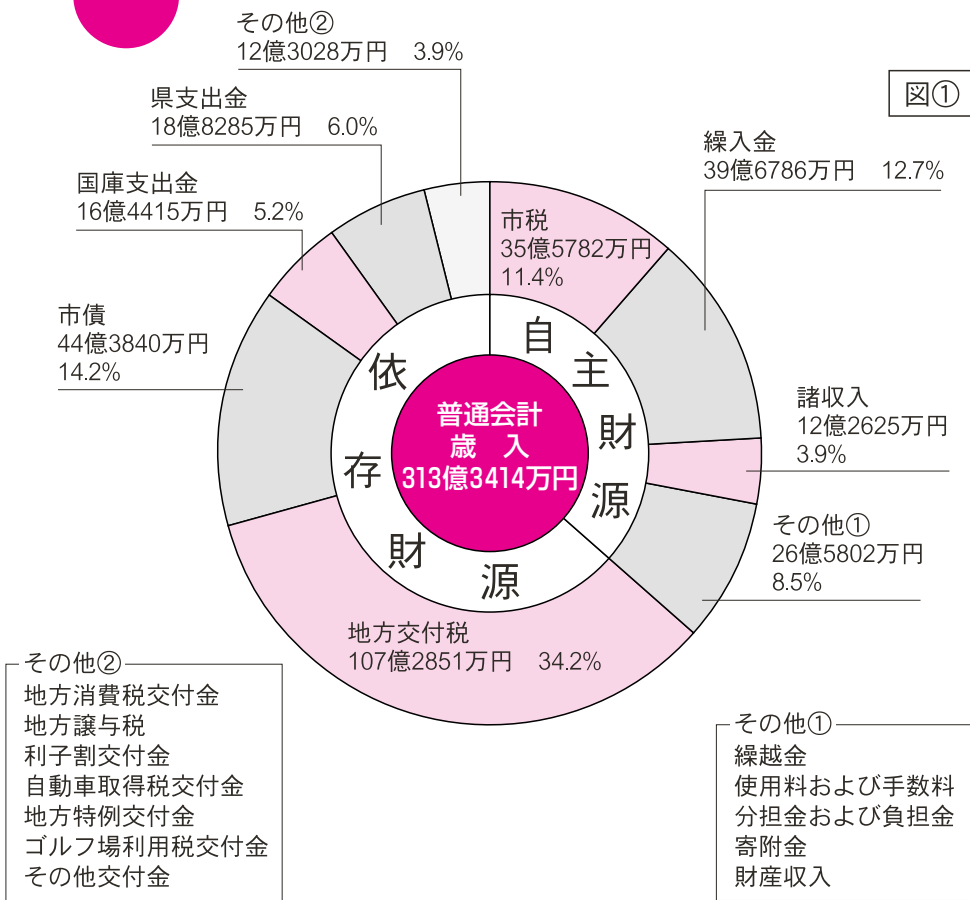


市に入ったお金313億3414万円

財政公表  
平成16年度決算



その他②  
 地方消費税交付金  
 地方譲与税  
 利子割交付金  
 自動車取得税交付金  
 地方特例交付金  
 ゴルフ場利用税交付金  
 その他交付金

その他①  
 繰越金  
 使用料および手数料  
 分担金および負担金  
 寄附金  
 財産収入

16年度の決算の状況

平成16年度の合併前の旧1市4町と新市を合わせた、収入と支出の経費を明らかにした決算の状況がまとまりましたので、お知らせします。

旧1市4町および新市のお金は、行政を運営するための普通会計（一般会計と公営事業以外の特別会計を合わせたもの・図①②）と、特定の公営事業を行うために一般会計から区別した特別会計（表①）の2つに分けています。

平成16年度の普通会計の決算額は、収入が313億3414万円、支出が307億7384万円。前年度と比べ、収入で50%、支出で64%の増となりました。これは合併関連事業の増額や16年度に集中した大型事業の実施等によるものですが、事業実施に当たっては、市の貯金に当たる財政調整基金から約18億円を繰り入れるなど厳しい決算状況となっています。また、特別会計を合わせた総決算額は、収入が502億2439万円、支出が491億8587万円となりました。

16年度に取り組んだ主な事業

【産業の振興】

◆中山間地域等直接支払交付金…1億9539万円  
 ◆トマト選果場建設事業…2億6157万円  
 ◆ピオーネ王国おかやま創造事業…3497万円  
 ◆土地改良事業（農道・ため池・水路等）…

【保健医療の充実・福祉の向上】

◆重度心身障害者医療費支給事業…1億2920万円  
 ◆健やか高齢者生きがい支援事業…3788万円  
 ◆高齢者障害者等統合在宅支援施設整備事業…2590万円  
 ◆放課後児童健全育成事業…3536万円  
 ◆児童手当・児童扶養手当支給事業…1億9109万円  
 ◆乳幼児医療費支給事業…5335万円

【都市基盤・生活環境の整備】

◆市道改良…17億1904万円  
 ◆都市計画街路整備…9500万円  
 ◆新世代地域ケーブルテレビ整備事業…5053万円  
 ◆市営住宅建設事業…4億3349万円  
 ◆消防自動車整備…2242万円  
 ◆公共下水道整備…4億673万円  
 ◆特定環境保全公共下水道整備…3億4502万円  
 ◆浄化槽設置事業…3913万円  
 ◆簡易水道施設整備事業…7億5343万円  
 ◆分譲宅地造成事業…1億6551万円

【教育文化・スポーツ振興、学園文化都市の推進】

◆外国青年招致事業…2254万円  
 ◆学校施設整備…7964万円  
 ◆高梁中学校体育館改築事業…2億5317万円  
 ◆町並み保存整備事業…2010万円  
 ◆吹屋伝建家屋保存事業…2759万円

## 市が使ったお金307億7384万円

表① 16年度特別会計決算額

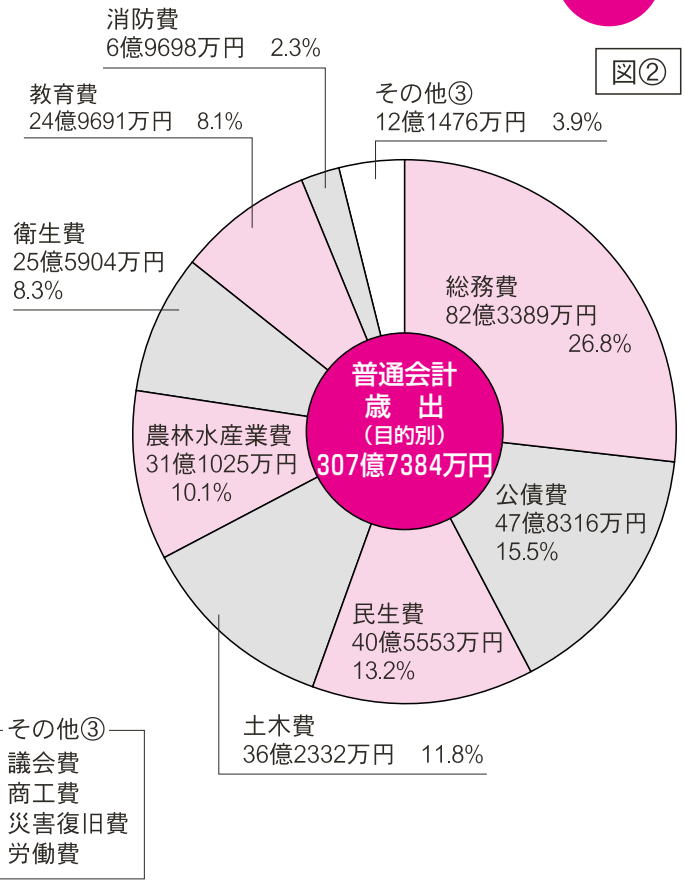
会計	収入	支出
国民健康保険(事業)	35億3550万円	32億5565万円
国民健康保険(施設)	3億6960万円	3億6960万円
老人保健事業	63億216万円	63億216万円
介護保険事業(事業)	30億3302万円	29億8743万円
介護保険事業(施設)	4億3032万円	4億2561万円
特別養護老人ホーム	3億2096万円	3億778万円
簡易水道事業	16億7099万円	15億8589万円
下水道事業	19億619万円	18億6564万円
浄化槽事業	4022万円	4022万円
地域開発事業	12億5187万円	12億5187万円
巨瀬財産区	745万円	68万円
宇治財産区	248万円	95万円
有漢財産区	1949万円	1855万円
合計	188億9025万円	184億1203万円

\*老人保健事業、地域開発事業の収入については、前年度繰上充用金を含む

表② 16年度普通会計における性質別歳出

<b>投資的経費</b>	<b>90億4410万円</b>	<b>29.4%</b>
普通建設事業費	86億7437万円	28.2%
災害復旧費	3億6973万円	1.2%
<b>義務的経費</b>	<b>111億8718万円</b>	<b>36.4%</b>
人件費	50億3361万円	16.4%
公債費	47億8293万円	15.5%
扶助費	13億7064万円	4.5%
<b>消費的経費</b>	<b>59億8205万円</b>	<b>19.4%</b>
物件費	33億1256万円	10.8%
補助費等	24億4104万円	7.9%
維持修繕費	2億2845万円	0.7%
<b>その他</b>	<b>45億6051万円</b>	<b>14.8%</b>
繰出金	22億1744万円	7.2%
投資・出資・貸付金	12億6666万円	4.1%
積立金	10億7641万円	3.5%
<b>合計</b>	<b>307億7384万円</b>	<b>100.0%</b>

\*普通会計とは…統計上の会計で、一般会計と上記特別会計を除く養護老人ホームなど7つの特別会計を合わせたもの



16年度末の普通会計における市債残高は、401億9489万円、前年度に比べ約5億円の増となり、今年3月末の人口で計算すると、市民一人当たりでは約107万円になります。また、人件費や公債費等の経常経費に充てられた一般財源の割合を示す経常収支比率は94.4%と前年に比べ6.4ポイントの増、市税や交付税などの一般財源が公債費に充てられた割合を示す公債費比率は19.7%と24ポイントの増、起債制限比率は13.1%で1.8ポイントの増となるなど、いずれの指数も上昇し、合併後においても市税や交付税などの一般財源の減少等に伴い、厳しい決算状況となっています。

### 市債の残高について

【その他事業】  
 ◆有漢地域センター整備事業：9億5700万円  
 ◆公有財産取得事業：12億2360万円  
 ◆地形図作成事業：3098万円  
 ◆旧市町記念事業：2711万円  
 ◆川上地域局用地取得事業：2094万円  
 ◆にぎわい広場(仮称)整備事業：1億5074万円  
 ◆合併関連電算統合事業：3億1973万円

万円◆自主文化事業(総合文化会館・成羽町美術館・吉備川上ふれあい漫画美術館)：4756万円  
 ◆国体開催準備事業(施設整備・実行委員会負担金)：7045万円  
 ◆吉備国際大学学部増設支援：3億円

### 17年度上半期の 予算執行状況

17年度上半期の予算執行状況は、一般会計が予算額243億2062万円に対し約34%に当たる81億4935万円、特別会計が予算額198億2007万円に対し約41%に当たる81億3998万円を支出しています。主な事業として、市道改良、街路整備、上下水道整備、市営住宅の建設、ケーブルテレビ網の整備、移動通信用鉄塔施設整備などの生活環境・都市基盤整備、乳幼児医療費支給、放課後児童健全育成事業、ミニグイサービス事業などの少子高齢化対策、農林道整備、土地改良事業、ピオーネ施設整備助成などの産業の振興、高梁小学校体育館改築、備中松山城・吹屋伝建家屋の保存修復事業などの教育文化の振興など、活力ある安全で快適な暮らしを実現するための各種施策に取り組んでいます。

### 問い合わせ

財政課財政係(☎210206)